

稅務署長殿

平成 年 月 日

受 益 者 (特別障害者)	ふりがな	
	氏 名	 ④
	住所又は居所	
代 理 人	ふりがな	
	氏 名	 ④
	住所又は居所	

具 勤 事 項	具 勤 前	具 勤 後

受託者の営業所等の受理年月日



(用紙 日本工業規格 A 6)

(注) この様式は、点線で切り取ってお使いください。

備考

- 一 この申告書は、障害者非課税信託申告書（障害者非課税信託に関する異動申告書を提出している場合には、当該異動申告書。以下この書式において同じ。）を提出している特別障害者が、次に掲げる場合に該当する場合に、遅滞なく、当該障害者非課税信託申告書に記載した受託者の営業所等を経由し、納税地（住所又は居所を変更したことにより納税地の異動があつた場合には、異動前の納税地）の所轄税務署長に提出すること。
 - 1 障害者非課税信託申告書に記載した住所若しくは居所又は氏名を変更した場合
 - 2 障害者非課税信託申告書に記載した受託者の営業所等（以下この書式において「前の営業所等」という。）に関する事務の全部を当該受託者の前の営業所等以外の他の営業所等に移管することを依頼し、かつ、当該他の営業所等にその移管が行われた場合
- 二 この申告書の記載の要領は、次による。
 - 1 「受益者（特別障害者）」及び「代理人」の「氏名」及び「住所又は居所」の欄には、この申告書を作成する日の現況による氏名及び住所又は居所を記載すること。
 - 2 「異動事項」の項には、「住所」、「居所」、「氏名」又は「受託者の営業所等」のようにその異動事項を記載すること。
 - 3 「異動前」の項には、変更前の住所、居所、氏名又は受託者の営業所等の所在地及び名称等を、「異動後」の項には、変更後の住所、居所、氏名又は受託者の営業所等の所在地及び名称等を、それぞれ記載すること。